

第78話

悪徳「就活商法」に

ご注意ください。

コロナ禍の中ですが、徐々に対面での説明会、面接会開催が増えてきました。大手求人広告会社主催の合同説明会などに行くと、出入り口で「アンケート調査」と称して声をかけられることがあるでしょう。とくに注意してほしいのが、これらの「就活ビジネス」です。

「就活に役立つなら」と、ついつい話に乗って、自分の氏名・連絡先などを伝えると、後で大変な目に遭うケースもしばしば。しつこく連絡が来るし、事務所等への訪問を促され、なんとなく強引に企業を紹介されたり、「就活塾」なる講座受講を迫られたり。私の担当する大学の相談窓口でも、この手の業者に手を焼き、

心身ともに疲労してしまう学生が毎年います。ただでさえ、エントリーシート提出、面接対策と、慣れない作業に疲れている中、「断れない」「嫌と言えない」「キャンセルできない」状況に陥るのは相当な負担になってきます。

私の経験から言うと、キャリアサポートセンターなどの大学機関や、ハローワークなどの公共機関を利用せず独自に就活を進める人、あるいは、自分で物事を決定するのが困難で、いろいろな人、機関、サービスを受け、不安を解消しようと思う人、こんなタイプの人がよく引っかかってしまうようです。

言うまでもなく「就活ビジネス」の運営は、営利を目的とする企業・団体が運営しています。活動する以上、利益を上げなければいけません。その利益はどこから上げているのか。

「就活ビジネス」の全てが悪いとはいませんが・・・

安易に自分の連絡先を伝える前に、その会社・組織・団体がどういうものなのか、一拍置いて、慎重に考えるようお願いします。

そして、分からないときは、大学のキャリアサポートセンターやハローワークに確認ください。

この2つは、利害関係なしに皆さんを応援する機関です。

まずは、そういう機関を積極的に利用しましょう。

